

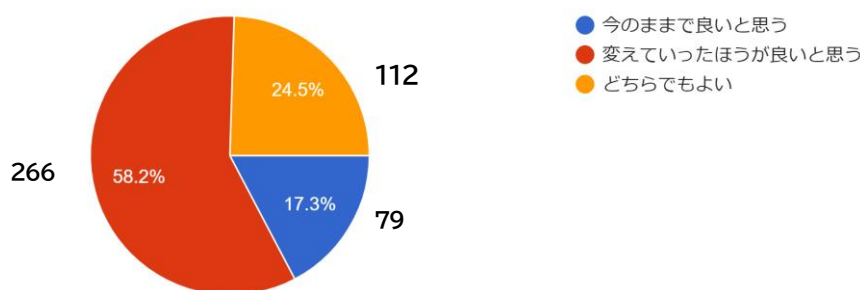
校訓	盡己	令和5年度学校通信 「松中だより」 第24号	発行日	令和5年12月12日
教育目標	未来を創造し、たくましく生きる生徒の育成 ～地域・家庭とのつながりによる レジリエントな学校を目指して～		発行者	伊丹市立松崎中学校 校長 今井 克己

【校則についてのアンケート結果】

12月1日に全校生徒を対象に「校則についてのアンケート」を実施いたしました。回答の結果をお知らせいたします。

現在の松崎中学校の校則についてどう思いますか？

457件の回答



「今のままで良い」と回答した人は、なぜそう思いましたか

・しっかり校則を守れている人が多いから。・今の校則で納得している。厳しいと思わない。困っていることはない。・将来のためにやっておくべき。社会に出て役立つ。・慣れているし、この校則で松中が成り立っている。・緩めると他の問題が出てくる。・今の校則を守れていない人がいるので変えられない。・変えてもまた度が過ぎて破る人がいる。

「変えた方が良い」と回答した人は、なぜそう思いましたか

・厳しすぎる。細かい。窮屈。古い。不便。・本当に必要か考えるべき。・これはおかしいと思う校則がある。・他校も変わっており、男女の別の表記もよくない。・理由がわからない校則がある。・先生の負担、生徒の不満軽減。・時代に合わせて変えた方が良い。・自由、個性がない。

どんなところを変えれば良いか

・髪に関すること(約200件)・服装(靴下・セーター・下着等)に関すること(約80件)

良い学校にするため、どうしていったらよいか

・校則を守る。・友だちを大切にする。・話し合う、意見交換をする。・校則を変えるなら自分も変わらないといけない。・自分勝手な行動をしない。・家と学校は違う。・相手を思いやり、考えられる人になる。・納得できる校則にする。・大人になって社会のルールを守るようにするため、校則を守る。・当たり前なことを当たり前にする。・改定されたせいで問題が起きたら変えた意味がない。・メリハリ。・本当に社会に出て必要なものだけにし、その中で自由にする。・学校は学ぶところ、社会性を身につけるところを忘れずルールを守っていく。・小さな社会なので、

TPO を大切にする。・校則を破るから厳しくなる。緩めたり、なくしたりしても大丈夫と思われる行動をする。・校則を変えるのは学校生活をよくすること。楽しみたいから何をしてもいいわけではない。・なぜ校則があるのかを理解すべき。普段の生活、授業態度も見直す。・校則を緩くして真面目に授業に集中してくれば良いが悪くなるなら厳しくしてら良い。

以上の結果を踏まえ、現在校則の改定の協議に入っています。以下の会議でも検討、意見聴取、経過報告を行う予定です。

- 12月 11日(月) 職員会議
- 12日(火) 学校運営協議会
- 13日(水) PTA 企画委員会
- 21日(木) 全校集会

【学校評価アンケート 御回答ありがとうございました。】

例年、12月に行っております、学校評価アンケートをグーグルフォームでおねがいしておりましたところ、144件の回答をいただきました。お忙しいところありがとうございました。同様のアンケートを生徒、教職員にも行い、結果を分析し、次年度の教育活動に反映させてまいります。アンケートの結果については3学期に学校便りでお知らせいたします。

ありがとうございました。

【1月の予定】

- 4日(木) 仕事始め 3年学習会(9:00~11:20)
- 5日(金) 3年学習会(9:00~11:20)
- 9日(火) 始業式、全校集会、学年指導 部活動再登校14:00
- 10日(水) 評議・専門委員会
- 17日(水) 防災訓練
- 24日(水) オープンスクール 2年生保護者対象進路説明会、校外学習説明会
- 26日(金) 1, 2年生標準学力テスト
- 30日(火) 校内研修会 完全ノー部活デー



【クリスマスツリー】

生徒下足場入り口に、PTA 執行部様が大きなクリスマスツリーを設置してくださいました。昨年までは、家庭サイズのかわいいものでしたが、今年度より高さ3mを超える大きく、立派なものを用意してくださいました。ご来校の際には是非ご覧いただければと思います。PTA 様 ありがとうございました。

